人といて

小網代の森

ときおり過ぎていくトラクターをよけながら
農道を歩いていくと
突然
潮の香りが吹き寄せる

おもわず何人かが小走りに
行きつくのはキャベツ畑
北へ迂回する道なりにつづくのは
大根の畑
ここは昔からの大根畑が広がる
三浦の海を見下ろす高台

万年のむかし
たえきれずに海へ落ちた大地の端
おぼれ谷とよぶ斜面が
現代はうっそうとした森となり
容易には人を近づけない

キャベツ畑の端に
切れ込みをつけたような細い道を
一列につんのめりながら下っていけば
そこは　アオサギの羽音ばかりが行き来する

小さな入り江
相模湾に開く漁港のざわめきも
ふしぎなほど届かない

入り江にそそぐ小さな流れにそって
アカテガニやカワトンボや
ミゾソバの花たちの間を歩いていくのは
最高の冒険
びっしりとからみあった
アズマネザサとあけびのつるに
行く手をはばまれるとしても

おおいかぶさる緑の壁の下
五感を澄ませて道をさがす
折れた幹の下をくぐり
ていかかずらのバリアをつきぬけ
あるいはあきらめて
飛び石の足場をたしかめ　移る
時にかくれたくぼみに足をとられてすべり

笑い
ころげるほどに笑い

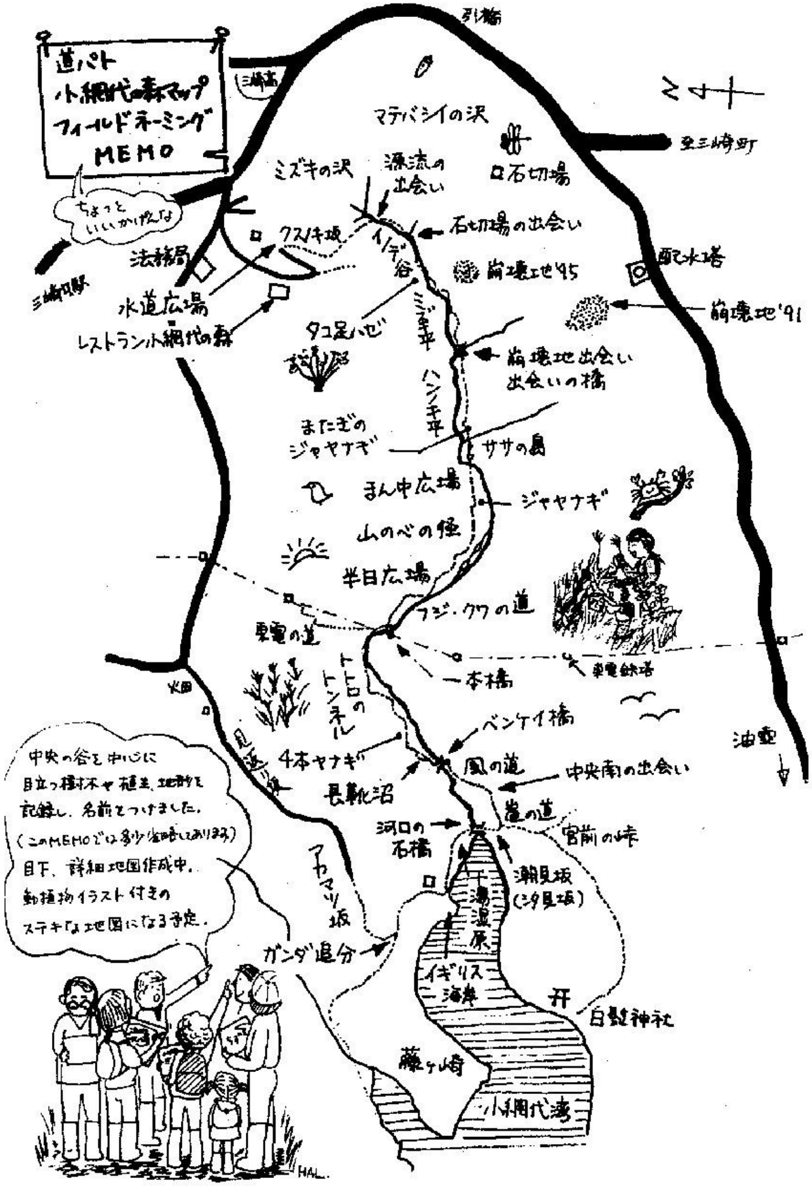
どうして信じられよう

右ひざの泥をはらう
その頭上十数メートルを
油壺帰りの車両が渋滞する
幹線道路が走ることを

北・西・南・東を
人間の生活にかこまれ
こんなに近くかこまれ
ちっぽけな小網代の自然は
なのに　深い森として手つかずに残された
置き忘れてきたはずの遠い故郷

それぞれの生活にすき間なくならんだ
日常のいらいらも
くよくよも
ずっしりも
いっとき忘れさせる
異次元への出口

かえろう　かえろうよと
私の中の遺伝子未満がささやく



道パト
小網代の森マップ
フィールドネーミング
MEMO
ちょっといいかげんな
引橋
三崎高
マテバシイの沢
至三崎町
ミズキの沢
源流の出会い
石切場
石切場の出会い
クスノキ坂
イノデ谷
法務局
三崎口駅
水道広場
レストラン小網代の森
崩壊地'95
配水塔
崩壊地'91
タコ足ハゼ
ミズキ平
崩壊地出会い
出会いの橋
ハンノキ平
またぎのジャヤナギ
ササの島
まん中広場
ジャヤナギ
山のべの径
半日広場
フジ・クワの道
東電の道
トトロのトンネル
一本橋
東電鉄塔
火の見
ベンケイ橋
4本ヤナギ
風の道
中央南の出会い
油壺
長靴沼
崖の道
河口の石橋
宮前の峠
アカマツ坂
潮見坂（汐見坂）
湿原
ガンダ追分
イギリス海岸
白髭神社
藤ヶ崎
小網代湾
中央の谷を中心に
目立つ樹木や植生、地形を
記録し、名前をつけました。
（このMEMOでは多少省略してあります）
目下、詳細地図作成中。
動植物イラスト付きの
ステキな地図になる予定。
HAL.